

熊本SJCD第37回教育講演

MyPage申込

補綴への共闘と共創



— 20年のパートナーシップとラボコミュニケーション —

補綴治療は、一人では完結しない。

ゴールに至る道筋のスタートは患者にあり、その多種多様な問題点や要望を前提として、診査・診断・治療計画、補綴設計と材料選択、そのすべての過程において歯科医師と歯科技工士の密接な連携が求められる。さらに理想的な補綴治療を実現するためには、単なる役割分担ではなく、互いの審美観や臨床哲学、そして治療のゴールイメージを深く共有できる「臨床的共鳴」が不可欠となる。

演者らは、臨床医とテクニシャンという立場で20年以上にわたりパートナーシップを組んできた。

その過程では、二者が常に同じ視点に立てるとは限らず、理想の補綴を追い求める中で意見がぶつかり、議論になることも少なくなかった。しかし、その議論の積み重ねこそが互いの理解を深め、結果として患者をより良い治療ゴールへ導く力となった。

本講演では、演者二人が登壇し、20年にわたる臨床の歩みを振り返りながらディスカッション形式で講演を行う。二人がどのように情報共有して治療を進めてきたか、そしてどのように問題を乗り越えてきたのか、そのリアルなプロセスを率直に語りたい。さらに症例の供覧を通じて、補綴治療におけるパートナーシップとラボコミュニケーションの本質をあらためて考えたい。

本講演を通して、歯科医師と歯科技工士が信頼関係を構築し、切磋琢磨しながら成長することの価値が伝われば幸いである。

本講演に利益相反はない。

西山英史 先生

高橋 健 先生



1993年 日本大学松戸歯学部 卒業

1997年 日高歯科クリニック勤務

1997年 日本大学大学院 修了

2006年～Dental Laboratory
Smile Exchange開設

2004年 西山デンタルオフィス 開院

・東京科学大学大学院

2019年 日本大学客員教授 就任

口腔医療工学分野 所属

2025年 日本臨床歯科学会

・東京科学大学歯学部口腔保健学科

東京支部支部長 就任

口腔保健工学専攻非常勤講師

・日本臨床歯科学会 東京支部理事

・日本デジタル歯科学会評議員

この度は日本臨床歯科学会東京支部支部長の西山英史先生と、同支部理事の高橋健先生を熊本にお迎えし、お二人による講演会を開催する運びとなりました。

お二人は、今後の日本の歯科医療を牽引する存在であり、日頃から歯科医師と歯科技工士という立場を超えて、密接に連携しながら数多くの症例に取り組まれていると伺っております。

今回の講演会では、お二人がそれぞれ大切にされている歯科医療に対する考え方はもちろんのこと、より良い治療を実現するための相互理解やコミュニケーションの本質についても、深く学ぶことができる貴重な機会になると考えております。

歯科医師と歯科技工士が互いの専門性を尊重し、共通のビジョンを持って治療に取り組むことの意義を学ぶことは、歯科医療に携わる私たちにとって、大変有意義なものとなるはずで。

是非多くの歯科医師、歯科技工士の皆様にご参加いただき、今回の講演会で得られた学びや気づきを、日々の臨床に活かさせていただければ幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



熊本支部長 三村彰吾

日時：2027年2月28日(日)

09:30～16:00

講師：西山英史 先生 (西山デンタルオフィス)

高橋 健 先生 (株式会社 Smile Exchange)

会場：ユーケイデンタル熊本店

熊本市南区流通団地1丁目63番地

●TEL：096-377-2555

GoogleMaps



費用：6,000円(熊本支部正会員)

準会員登録



8,000円(準会員および他支部正会員)

※非会員の方は準会員にご登録必須(無料)とします。

左のQRからご登録の上、当イベントにお申し込みください。

※昼食お弁当を含みます/※オンライン配信はいたしません

主催：日本臨床歯科学会 熊本支部 事務局

熊本市東区小峯1丁目1-95

096-331-0567 (fax331-0577) 11kumamoto@sjcd.info